



## ストップ・ザ・交通事故死！

—めざせ 安全で安心な 北海道—

### 日高町の交通事故件数

|       |       |    |
|-------|-------|----|
| ○発生件数 | ..... | 1件 |
| ○死者数  | ..... | 0人 |
| ○傷者数  | ..... | 1人 |

2023年7月31日現在

## 2輪車の交通量が増えています！

### カーブや交差点での事故に注意！

#### カーブでの単独事故が最多

スピード超過が原因で、ガードレール等に衝突や転倒による事故が大多数を占めます。無理な追い越しはやめて、カーブの手前では必ず減速しましょう。



#### 市街地では交差点での事故が最多

右折と直進の衝突事故や、左折時の巻き込み事故が多くを占めます。2輪車がくるかもしれないといった、「かもしれない運転」を心がけましょう。2輪車の方は、むやみにすり抜け等をしないよう気を付けましょう。

休日の旅行やツーリング中に、事故が多く発生しています。長距離のドライブになる場合は、2時間に1回以上を目安に休憩し、悲惨な事故を防ぐためにも、交通ルールを改めて確認し安全運転を心がけましょう。

9月21日~30日

### 秋の交通安全運動が実施されます！

#### 秋の交通安全重点目標

- ・ こどもと高齢者をはじめとする歩行者への安全の確保
- ・ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶
- ・ 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

最終日の30日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。みんなで交通ルールを守り、事故ゼロを達成しましょう！



☎ 役場住民生活課 環境生活・アイヌ政策グループ ☎ 01456-2-6182



# 日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

日高山脈博物館は「ジオ・ミュージアム」  
道内唯一の地質と岩石の登録博物館！

通算 第81号 2023.8.

## 日高山脈ネイチャーセミナー 2023「日高の岩石観察入門」開催しました。

岩石の種類が多い日高の沙流川河原で、岩石の観察会を行ないました。

6月24日に岩石地質講座「日高の岩石観察入門」を開催しました。

当館の学芸員が講師をつとめ、日高で身近に訪れることができ、岩石の種類が最も多く観察できる沙流川の河原で、それぞれの参加者の目標や興味にあわせ、河原で自由に岩石を観察しながら分類を学ぶ内容でした。

次第に岩石の分類ができるようになり、それにともない、他地域では観察が難しいものであったり、日高で観察できる岩石の種類の多さに驚かれる方も多くいらっしゃいました。

岩石や地質に特化した講座も、毎年開催することで、日高山脈博物館とともに認知され、開催ごとに、目的や目標を持った新規参加者や、リピーターの方も増えてきており、参加者の習熟度も高くなってきているように感じます。今後も、このような講座を継続していきたいと考えています。



## 日高山脈ネイチャーセミナー 2023「日高のジオサイトへいこう」開催しました。

日高山脈にかかるジオサイトをめぐる講座です。今回は、三石地域に足を運びました。

7月22日に岩石地質講座「日高のジオサイトへ行こう」を開催しました。当館顧問・加藤孝幸氏が講師、当館学芸員が運営や第2講師をつとめ、三石地域の地質や地形について、サイトをめぐりながら学習しました。

蓬莱山公園に集合し、周辺の蛇紋岩体や白亜紀付加体の岩石を三石川で観察したのち、蓬莱山と蛇紋岩体が形成する地壘構造の地形、三石市街が形成されている海食台の地形なども観察し、梟舞川河口付近では、三石川とは異なる岩石の分布を観察するなど、三石地域のジオサイトを多く巡り、地質や地形を学ぶことができました。

内容も、NHK番組「ブラタモリ」のような形で、講師・学芸員・参加者同士のコミュニティの場ともなっており、内容は専門的であっても、参加者の目標や興味にあわせて解説や実習を行うことで、和気藹々とした時間となっていました。博物館の特色としても、継続していきたい事業です。



日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。→ ホームページ (<https://www.town.hidaka.hokkaido.jp/site/hmc/>) からどうぞ。